

第34回

産婦人科漢方研究会学術集会

プログラム



日時

平成26年9月7日(日)
8:30 ~ 15:40

場所

ホテル青森 3F
「孔雀の間(西)」
青森市堤町 1-1-23

※連絡先は裏表紙をご覧ください。

会長

水沼 英樹
弘前大学大学院医学研究科
産科婦人科学講座

共催：産婦人科漢方研究会  株式会社 ツムラ

©産婦人科漢方研究会ホームページ

<http://www.k-kenkyukai.com/sanfujinka/>

平成26年度 産婦人科漢方研究会役員一覧

代表世話人	齋藤	滋 (富山大学教授)
常任世話人 (機関紙担当)	苛原	稔 (徳島大学教授)
常任世話人	杉山	徹 (岩手医科大学教授)
	千石	一雄 (旭川医科大学教授)
	山本	樹生 (日本大学教授)
世話人	青木	大輔 (慶應義塾大学教授)
	井坂	一 (東京医科大学教授)
	岩坂	剛 (高邦会高木病院病院長)
	加藤	聖子 (九州大学教授)
	吉川	史隆 (名古屋大学教授)
	木村	正 (大阪大学教授)
	久保田	俊郎 (東京医科歯科大学教授)
	小西	郁生 (京都大学教授)
	武田	卓 (近畿大学東洋医学研究所所長)
	堂地	勉 (鹿児島大学教授)
	平松	祐司 (岡山大学教授)
	深澤	一雄 (獨協医科大学教授)
	水沼	英樹 (弘前大学教授)
	村上	節 (滋賀医科大学教授)
	八重樫	伸生 (東北大学教授)
顧問・監事	稲葉	憲之 (獨協医科大学学長)
顧問	太田	博明 (国際医療福祉大学教授 山王メディカルセンター・女性医療センター長)
	岡井	崇 (愛育病院院長)
顧問・監事	嘉村	敏治 (柳川病院産婦人科顧問)
顧問	佐藤	和雄 (前日本大学教授)
	武谷	雄二 (独立行政法人労働者健康福祉機構理事長)
	田中	俊誠 (秋田大学名誉教授)
	星合	昊 (大阪府済生会富田林病院院長)
	本庄	英雄 (京都府立医科大学名誉教授)
	矢内原	巧 (昭和大学名誉教授)
	吉村	恭典 (吉村やすのり生命の環境研究所所長)

(五十音順敬称略)

第34回産婦人科漢方研究会学術集会 タイムスケジュール

8:30	開会の辞
8:35	一般演題セッション 45分 《6演題》 (5分口演・2分質疑)
9:20	一般演題セッション 45分 《6演題》 (5分口演・2分質疑)
10:05	一般演題セッション 45分 《6演題》 (発表:5分口演・2分質疑)
10:50	一般演題セッション 45分 《6演題》 (発表:5分口演・2分質疑)
11:35	優秀演題賞授与・発表 20分 《2演題》 (発表:5分口演・2分質疑)
11:55	休憩(弁当配布)
12:05	ランチョンセミナー 40分
12:45	休憩(弁当片付け)
12:55	総会
13:10	特別講演 30分
13:40	一般演題セッションⅤ 35分 《5演題》 (発表:5分口演・2分質疑)
14:15	休憩
14:30	一般演題セッションⅥ 35分 《5演題》 (発表:5分口演・2分質疑)
15:05	一般演題セッションⅦ 30分 《4演題》 (発表:5分口演・2分質疑)
15:35	閉会の辞
15:40	

当日、第34回産婦人科漢方研究会学術集会参加費(1000円)と産婦人科漢方研究会
年会費(1000円)の2000円を頂きます。

本学術集会に参加された方は日本産科婦人科学会認定医10単位シール及び日本産婦人科
医会研修参加証が発行されます。

第34回産婦人科漢方研究会学術集会プログラム

開会の辞 弘前大学 教授 水沼 英樹 8:30 ~ 8:35

セッション 座長：旭川医科大学 教授 千石 一雄 8:35 ~ 9:20

1. 子宮脱・子宮下垂における補中益気湯の有効性について

金沢医科大学 産科婦人科学¹⁾、同 総合内科学²⁾
高木 弘明¹⁾、柴田 健雄¹⁾、笹川 寿之¹⁾、山川 淳一²⁾、牧野田 知¹⁾

2. 子宮脱に対するペッサリー使用で誘発される

非特異的膣炎に伴う帯下に対する竜胆瀉肝湯の効果

金沢医科大学 産科婦人科学¹⁾、同 総合内科学²⁾
笹川 寿之¹⁾、高木 弘明¹⁾、山川 淳一²⁾、牧野田 知¹⁾

3. 原因不明の外陰部痛に対する漢方治療について

関西医科大学附属滝井病院 産婦人科
梶本 めぐみ、角 玄一郎、金森 千春、安田 勝彦

4. サフラン併服による漢方薬のみの保存的治療で手術適応が解除された両側内膜症性嚢胞を有する骨盤子宮内膜症の一例

(副作用・後障害を伴わない治療への漢方の有用性とその展望)

上天草市立上天草総合病院 産婦人科
姫野 隆一

5. 子宮腺筋症とチョコレート嚢胞の東洋医学的病態と治療成績

鹿児島大学病院女性診療センター¹⁾、鹿児島大学病院漢方診療センター²⁾
沖 利通¹⁾²⁾、沖 知恵¹⁾、河村 俊彦¹⁾、網谷 真理恵²⁾
森永 明倫²⁾、山口 孝二郎²⁾、乾 明夫²⁾、堂地 勉¹⁾

6. 月経困難症に当帰建中湯が有効であった一症例

市立甲府病院 産婦人科¹⁾、ヨシコクリニック²⁾
原 典子¹⁾、高木 嘉子²⁾

セッション 座長：大阪大学 教授 木村 正 9:20 ~ 10:05

7. 不育症患者の精神的ストレスに対する漢方治療の効果について

富山大学産科婦人科学教室
齋藤 真実、鮫島 梓、米澤 理可、齋藤 滋

8. NK 活性高値の不育症症例における漢方療法の効果と気血水スコアの関連

富山大学産科婦人科学教室
鮫島 梓、米澤 理可、齋藤 真実、齋藤 滋

9. 妊婦のうつ・パニック障害に漢方薬を用いて

香川県立保健医療大学¹⁾、香川大学医学部周産期科女性診療科²⁾
大樹会回生病院³⁾、鈴木レディースクリニック⁴⁾
塩田 敦子¹⁾²⁾、秦 利之²⁾、野萱 純子³⁾、鈴木 恵子⁴⁾

10. 妊婦のむずむず脚症候群における漢方薬治療

医療法人明珠会白石産科婦人科病院
武田 智幸、明石 英史、鈴木 静夫、塚本 勝城

11. 妊娠水腎症における腰痛に対する漢方治療

JA中濃厚生病院産婦人科¹⁾、いずみレディースクリニック²⁾
朝日大学婦人科³⁾、岐阜大学産科婦人科⁴⁾
山際 三郎¹⁾、太田 俊治¹⁾、加藤 順子¹⁾、伊藤 直樹¹⁾
友影 龍郎²⁾、藤本 次良³⁾、竹中 基記⁴⁾、豊木 廣⁴⁾

12. 妊娠悪阻における悪心嘔吐や食欲不振に対する六君子湯の効果

静岡厚生病院産婦人科
中山 毅、宮野 奈緒美、石橋 武蔵、田中 一範

セッション

座長：近畿大学東洋医学研究所 所長 武田 卓 10:05 ~ 10:50

13. 旭川医大における医学生への漢方医療の認知を高めるために - 当科の活動も含めて -

旭川医科大学 産婦人科¹⁾、麻酔科²⁾、救急部³⁾、泌尿器科⁴⁾、市立稚内病院産婦人科⁵⁾
加藤 育民¹⁾、間宮 敬子²⁾、及川 欧³⁾
松本 成史⁴⁾、竹内 肇⁵⁾、千石 一雄¹⁾

14. 「めまい」に対する連珠飲の使用経験

朋佑会札幌産科婦人科
佐野 敬夫

15. 難治性めまいのコントロールに利水作用をもつ漢方薬を駆使した 1 症例

大阪市立十三市民病院¹⁾、南森町レディースクリニック²⁾
大阪市立大学大学院医学研究科産科婦人科学³⁾、かげやま医院⁴⁾
森下 真成¹⁾、永田 実穂¹⁾、本久 智賀¹⁾、中田 真一¹⁾
中井 恭子²⁾³⁾、蔭山 充³⁾⁴⁾、古山 将康³⁾

16. 不定愁訴外来において補中益気湯により効果のあった 30 症例について

地方独立行政法人長野県立病院機構 長野県立木曾病院 産婦人科
吉岡 郁郎、窪田 文香、樋口 正太郎

17. 精神的動揺患者への簡単な振り分け法の提案

~ 大澤式 “うつうつ・イライラ・ドキドキ分類 ()” の効果と妥当性の評価 ~

日本赤十字社前橋赤十字病院産婦人科¹⁾、同薬剤部²⁾
大澤 稔¹⁾、曾田 雅之¹⁾、塚越 規子¹⁾
平石 光¹⁾、原澤 健²⁾、高橋 光生²⁾

18. 漢方外来受診高齢女性患者における握力レベルと冷え症状との検討

近畿大学東洋医学研究所女性医学部門¹⁾、近畿大学医学部奈良病院産婦人科²⁾
椎名 昌美¹⁾²⁾、中尾 紀久世¹⁾、三澤 英世¹⁾、廣瀬 高志¹⁾、武田 卓¹⁾

19. 桂枝茯苓丸によるラット血管内皮機能制御の検討

東京医科歯科大学大学院 生殖機能協関学
大藏 慶憲、尾林 聰、濱田 里美
山田 美樹子、飯塚 真、久保田 俊郎

20. 大学病院の女性漢方外来における主訴と処方内容

京都大学医学部附属病院 産科婦人科
西村 史朋、志馬 千佳、蔭山 充、小西 郁生

21. 化学療法後の末梢神経障害に対する牛車腎気丸とブシ末の効果について

佐々木レディスクリニック¹⁾、浮田クリニック²⁾、京都第一赤十字病院産婦人科³⁾
山田 俊夫¹⁾、浮田 恵²⁾、大久保 智治³⁾

22. TC療法の副作用に対する漢方薬の効果

- クロスオーバー法による牛車腎気丸と桂枝加朮附湯の検討

岐阜県総合医療センター 産婦人科¹⁾、同 漢方外来²⁾
岐阜大学大学院医学系研究科・腫瘍制御学・産科婦人科学³⁾
佐藤 泰昌¹⁾²⁾、尹 麗梅¹⁾、桑山 太郎¹⁾、佐藤 香月¹⁾
上田 陽子¹⁾、山本 志緒理¹⁾、田上 慶子¹⁾、桑原 和男¹⁾
横山 康宏¹⁾、山田 新尚¹⁾、森重 健一郎³⁾

23. 婦人科悪性腫瘍における放射線腸炎(頻回の水様性下痢)に対する五苓散の有効性について

新潟大学医歯学総合病院 放射線治療科
佐藤 啓、鮎川 文夫、齋藤 紘丈、田中 研介
太田 篤、丸山 克也、川口 弦、山名 展子
阿部 英輔、海津 元樹、青山 英史

24. 子宮体癌根治術後の恥骨部鼠径部リンパ浮腫に対して

五苓散を中心とした治療が奏効した一例

東邦大学医療センター大橋病院婦人科
小宮山 慎一、高橋 怜奈、山本 泰弘、久布白 兼行

1. 月経前症候群に対し、漢方薬とLEPの治療効果についての検討

大阪暁明館病院産婦人科¹⁾、奈良県立医科大学産婦人科²⁾
佐道 俊幸¹⁾、大野木 輝¹⁾、小池 奈月²⁾

2. 漢方製剤のエストロゲン様作用の検討

関西医科大学公衆衛生学講座
王 澤蘊、神田 靖士、下埜 敬紀、岡崎 はるか
ラーマニーガオ・ペーオペット、西山 利正

ランチオンセミナー 座長：徳島大学 教授 苛原 稔 12:05 ~ 12:45

「利水作用とアクアポリン」

東京理科大学薬学部応用薬理学研究室 教授 磯濱 洋一郎

~ 休 憩 ~ (12:45 ~ 12:55)

総 会 司会：富山大学 教授 齋藤 滋 12:55 ~ 13:10

特別講演 座長：富山大学 教授 齋藤 滋 13:10 ~ 13:40

「抗がん剤による末梢神経障害とTRP チャネル」

京都大学医学部附属病院 薬剤部 准教授 中川 貴之

セッションV 座長：東京医科歯科大学 教授 久保田 俊郎 13:40 ~ 14:15

25. 下腹部痛を訴える月経前症候群に当帰建中湯が著効した一例

小阪産病院¹⁾、足立病院²⁾
針田 伸子¹⁾²⁾、竹村 秀雄¹⁾

26. 婦人科外来における月経関連症候群患者への漢方療法

東京歯科大学市川総合病院産婦人科
小川 真里子、吉丸 真澄、井関 隼、金沢 純子
宮田 あかね、井上 治、杉山 重里、内田 明花
吉田 丈児、堀口 文、高松 潔

27. 月経不順によって難治化した気管支喘息に漢方治療が有効であった5症例

野木病院¹⁾、筑波大学附属病院²⁾、東京北社会保険病院³⁾
東京ベイ市川浦安医療センター⁴⁾、協和中央病院東洋医学センター⁵⁾
筑波大学総合診療科⁶⁾、自治医科大学附属病院総合診療内科⁷⁾
加藤 士郎¹⁾²⁾⁵⁾、神山 英彦¹⁾⁷⁾、岡村 麻子³⁾⁴⁾
玉野 雅裕⁵⁾、小曾根 早知子⁶⁾

28. 大柴胡湯服用によりストレスを緩和し仕事と不妊治療を両立させ妊娠に至った働く女性3症例

志馬クリニック四条烏丸¹⁾、かげやま医院²⁾
京都大学大学院医学研究科器官外科学婦人科学産科学³⁾
志馬 千佳¹⁾³⁾、蔭山 充²⁾³⁾、志馬 裕明¹⁾、西村 史朋³⁾、小西 郁生³⁾

29. 漢方薬の内服で冷えが改善し子宮頸管が熟化し陣痛発来につながった10症例

東京北社会保険病院産婦人科¹⁾、東京ベイ浦安市川医療センター産婦人科²⁾
野木病院³⁾、協和中央病院東洋医学センター⁴⁾
自治医科大学病院附属病院総合診療内科⁵⁾、筑波大学附属病院⁶⁾
岡村 麻子¹⁾²⁾、小笠原 加奈子¹⁾²⁾、神山 英彦³⁾⁵⁾
玉野 雅裕⁴⁾、加藤 士郎³⁾⁴⁾⁶⁾

~ 休 憩 ~ (14:15 ~ 14:30)

30. 硬膜外併用脊髄くも膜下麻酔による気滞を理気薬作用により改善した2症例
独立行政法人国立病院機構東京病院麻酔科¹⁾、松田母子クリニック麻酔科²⁾
練馬総合病院・漢方医学センター³⁾、小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター⁴⁾
福田 功¹⁾²⁾、中田 英之³⁾、小菅 孝明⁴⁾
31. 乳腺炎に対する葛根湯の使用経験
共立習志野台病院 産婦人科
木下 哲郎
32. 片頭痛患者における「冷え症」の合併頻度の性差に関する検討
牧田産婦人科医院¹⁾、甲南病院神経内科²⁾、千船病院産婦人科³⁾
中村記念病院神経内科⁴⁾、立岡神経内科⁵⁾
牧田 和也¹⁾、北村 重和²⁾、稲垣 美恵子³⁾、仁平 敦子⁴⁾、立岡 良久⁵⁾
33. 月経前症候群に対して漢方薬が有用であった2例
練馬総合病院 漢方医学センター
森 一世、中田 英之
34. 月経関連片頭痛治療における虚実と石膏の有用性
練馬総合病院 漢方医学センター
中田 英之、森 一世

35. 月経困難症に対して頻用される当帰芍薬散と桂枝茯苓丸の使い分けを支援する統計的モデルの検証
慶應義塾大学医学部漢方医学センター¹⁾、慶應義塾大学医学部産婦人科学教室²⁾
牧田産婦人科医院³⁾、東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター⁴⁾
慶應義塾大学SFC研究所⁵⁾
吉野 鉄大¹⁾、堀場 裕子¹⁾²⁾、牧田 和也³⁾、片山 琴絵⁴⁾、宗形 佳織⁵⁾
山口 類⁴⁾、井元 清哉⁴⁾、宮野 悟⁴⁾、渡辺 賢治¹⁾
36. 十全大補湯処方卵巣癌患者27症例における生存期間および治療後経過に関する検討
東京女子医科大学 産婦人科
池田 真理子、駒形 依子、阿部 結貴
高橋 伸子、石谷 健、松井 英雄
37. 婦人科悪性腫瘍開腹手術症例における早期大建中湯内服の有用性についての検討
東京医科歯科大学大学院 生殖機能協関学
大島 乃里子、古澤 啓子、若菜 公雄、若林 晶
寺内 公一、尾林 聡、久保田 俊郎
38. 下肢蜂窩織炎と下肢リンパ浮腫に対する漢方薬の効果
弘前大学医学部産科婦人科
二神 真行、横山 良仁、水沼 英樹

■会場案内図



■アクセス

【JRをご利用の場合】

- ・ (東北新幹線)新青森駅下車、駅よりタクシーで約20分
- ・ 青森駅下車、駅よりタクシーで約5分／徒歩で約25分

【飛行機をご利用の場合】

- 青森空港より・・・
- ・ タクシーで約30分
 - ・ 空港発バスにて35分「青森駅前」で下車後、タクシー5分

【市営バスをご利用の場合】

- ・ 国道4号線文化会館前下車徒歩3分

【お車をご利用の場合】

- ・ 東北自動車道青森中央I.Cより約15分
- ・ 駐車場収容台数130台

連絡先：

第34回産婦人科漢方研究会学術集会事務局
株式会社ツムラ 学術企画課
TEL:03-6361-7187 FAX:03-5574-6668

*緊急連絡先

TEL:03-5418-7773 <9/5(金)17:00～9/7(日)9:00>
当日9:00以降は、直接会場(ホテル青森:017-775-4141)にご連絡下さい。